



立春を過ぎ、春の兆しを感じるこの頃です。高等部は3月1日が卒業式ですので、授業日はあとわずかになりました。ほんとうに最後のラストスパートです。小学部、中学部の卒業生、在校生も学年のまとめをがんばっています。

新型コロナウイルスについては、全く予断を許さない状況ですが、基本的な感染症対策を徹底し、感染拡大しないように努めております。校外学習や大勢で集まる活動ができないことは大変残念ですが、できないことを嘆くのではなく、今できることを工夫しながら、毎日の学習活動を進めています。

今月の学校だよりでは、今年度一年間を振り返り、成果や課題をまとめてみました。裏面には各学部のトピックスもありますのでご覧ください。
校長 菅野 美恵子

学校教育目標



丈夫な体

小学部の低学年グループはワークスペース、高学年グループは体育館で、楽しみながら運動しています。



それぞれ体の動かし方が上手になってきました。運動量が増え体力もついてきて「丈夫な体作り」につながっています。



← 中学部は、暑い日も寒い日も校庭で、元気に取り組んでいます。



課題としては、高等部では「朝の運動」の時間を設けていないため、小中学部より運動量が減ったことが心配であるという御意見をいただいております。個々の状況により、昼休み時間等の活用も意識していきたいと思っております。

思いやる心

「思いやる心」は、挨拶や譲り合いの気持ちから第一歩です。朝、靴を履き替えると、順番を守って、検温しています。『おはようございます。』の挨拶も上手にできます。

春山校舎:朝の風景

AI検温感知カメラを使
っての登校時の検温



石崎校舎:朝の昇降口での風景

船引高校の生徒会の皆さんと
たむら支援学校生徒会役員が
一緒に昇降口前に立ち、「朝のあいさ
つ運動」をしています。



毎朝、どの学部でも元気な挨拶ができています。課題は、初めての場所や、現場実習等で緊張する場所に行った時にも、自分から挨拶できるようになることです。いろいろな人に元気に挨拶できるように努力していきましょう。

小学部

節分だ！まめまきだ！！



2月3日節分には、本格的な鬼が登場。

張り切って豆を投げる人、驚いてしまった人、さまざまでしたが、みんなの力で鬼をやっつけることができました。福がたくさん来ますように。そして、疫病退散を心から願います。

中学部

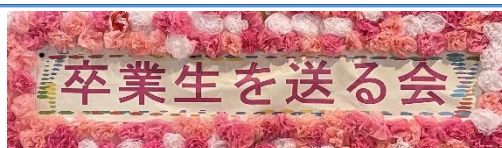
「卒業を祝う会」に向けて 3年生に贈る「手提げバック」を2年生が作っています。ミシンの使い方を覚え、手元を見ながら丁寧に取り組み、上手に縫っていました。



相手の好みを考えて、生地の色やキャラクターを選んでいました。先輩への「ありがとう」の気持ちが込められている作品です。



高等部



2月18日(金)



生徒会役員の進行で、学年ごとに出し物を行い、3年生と競うゲームをしたり、ダンスや寸劇を披露したりして、とても楽しい会でした。最後に3年生が一人ずつ、①三年間で一番楽しかったこと②私の成長③こんな大人になりたいこと、について発表しました。その発表内容や、堂々と皆の前で発表する姿等に、大きな成長を感じ、目頭が熱くなりました。



たむら支援学校高等部では、作業学習総合サービス班で喫茶接遇を行い、学校祭でのcafeやコーヒーのデリバリーをしています。今年度は、田村市役所で初めてのcafeを開くことを計画しておりましたが、感染拡大状況により残念ながら中止といたしました。

左のように、船引高校のえがお田村プロジェクトで、みやこじスイーツゆいさんとの共同開発した「ふわッテラ」(菊芋のカステラ)とコラボして販売する予定です。

次年度には、感染症の状況が落ち着き、学校紹介や児童生徒作品展と併せて、cafeを実施できるようにと願っています。

(文責：校長 菅野 美恵子)